
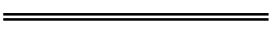






小笠原栽培暦 2026年版

凡例	…02	レモン(露地)	…11
パッションフルーツ(施設電照)	…03	コーヒー(露地)	…13
パッションフルーツ(施設非電照)	…05	シカクマメ(露地)	…15
パッションフルーツ(露地)	…07	オクラ(露地)	…17
ミニトマト・トマト(施設)	…09	バレイショ(露地)	…19

凡 例

期間等


実施を推奨する期間 (例)    →この期間中に1回剪定

生育や管理の継続 (例)    →この期間、開花が続く

または

 →この期間、収穫が続く


生 育

 発芽

 開花

管 理

○ 播種

 摘果・摘粒

△ 鉢上げ・鉢替え等


× 挿し木・取り木・接ぎ木等

◎ 定植

□ 収穫

 剪定

★ 基肥

 灌水

☆ 追肥

 深耕・断根

 その他管理作業

●小笠原での施肥量(②③のとき)

例1 鉢用・簡単にやりたい方用

	肥料の種類
(g/m ²)	8-8-8
基肥★	212.5
追肥☆1	62.5
追肥☆2	62.5

例2 畑用・ちゃんとやりたい方用

	肥料の種類		
(g/m ²)	8-8-8	硫安	硫加
基肥★	212.5		
追肥☆1	41.3	8.1	6.6
追肥☆2	62.5		

※3種類使う

●推奨資材(同じ数字がある場合は一つ選ぶ)

資材名	規格例	数量
①育苗-挿し木時		
1 小型育苗容器(セル)	50穴または72穴	挿し木本数を50または72で割って切り上げた枚数分
1 軟質プラスチックポット(ポリポット)	1号(=3cm)	挿し木本数分
2 育苗培土		
2 パーミキュライト		
3 接ぎ木用ナイフ		1
3 カッターナイフ		1
4 剪定はさみ		1
4 芽切はさみ		1
①育苗-鉢上げ時		
1 ポリポット(軟質プラスチックポット)	3号(=9cm)	本数分(1号ポットからの場合は鉢替え)
2 育苗培土		
3 肥料	8-8-8	1ポットに3g程度
①育苗-鉢替え時		
1 ポリポット(軟質プラスチックポット)	8号(=24cm)	本数分
2 育苗培土		
3 肥料	8-8-8	1ポットに21g程度
②定植-堆肥		
1 堆肥		畑や鉢の全体面積1m ² あたり2kg(=2kg/m ²)
②定植-定植時		
1 基肥	上記施肥量表参照	上記施肥量表参照
2 支柱		本数分
3 誘引結束機		1

③以降の資材は「小笠原パッションフルーツ栽培管理マニュアル」を参照

●詳しく知りたい

1 東京都施肥基準(栽培暦全域版含む)

<https://www.agri.metro.tokyo.lg.jp/production/technical/fertilization/>

2 東京都病害虫防除指針

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/boujyo/guideline>

3 小笠原パッションフルーツ栽培管理マニュアル

<https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/07ogasawara/farm/manual>

4 小笠原農作物病害図鑑

(同上)

●小笠原での施肥量(②③のとき)

例1 鉢用・簡単にやりたい方用

(g/m ²)	肥料の種類
基肥★	8-8-8 212.5
追肥☆1	62.5
追肥☆2	62.5

例2 畑用・ちゃんとやりたい方用

(g/m ²)	肥料の種類		
基肥★	8-8-8	硫安	硫加
追肥☆1	212.5		
追肥☆2	41.3	8.1	6.6
追肥☆2	62.5		

※3種類使う

●推奨資材(同じ数字がある場合は一つ選ぶ)

資材名	規格例	数量
①育苗-挿し木時		
1 小型育苗容器(セル)	50穴または72穴	挿し木本数を50または72で割って切り上げた枚数分
1 軟質プラスチックポット(ポリポット)	1号(=3cm)	挿し木本数分
2 育苗培土		
2 パーミキュライト		
3 接ぎ木用ナイフ		1
3 カッターナイフ		1
4 剪定はさみ		1
4 芽切はさみ		1
①育苗-鉢上げ時		
1 ポリポット(軟質プラスチックポット)	3号(=9cm)	本数分(1号ポットからの場合は鉢替え)
2 育苗培土		
3 肥料	8-8-8	1ポットに3g程度
①育苗-鉢替え時		
1 ポリポット(軟質プラスチックポット)	8号(=24cm)	本数分
2 育苗培土		
3 肥料	8-8-8	1ポットに21g程度
②定植-堆肥		
1 堆肥		畑や鉢の全体面積1m ² あたり2kg(=2kg/m ²)
②定植-定植時		
1 基肥	上記施肥量表参照	上記施肥量表参照
2 支柱		本数分
3 誘引結束機		1

③以降の資材は「小笠原パッションフルーツ栽培管理マニュアル」を参照

●詳しく知りたい

1 東京都施肥基準(栽培暦全域版含む)

<https://www.agri.metro.tokyo.lg.jp/production/technical/fertilization/>

2 東京都病害虫防除指針

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/boujyo/guideline>

3 小笠原パッションフルーツ栽培管理マニュアル

<https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/07ogasawara/farm/manual>

4 小笠原農作物病害図鑑

(同上)

●栽培暦(露地)

栽培密度: 小笠原赤色土 167株/10a ÷ 6m²/株

2026/4/12

段階	月・旬	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
①育苗						× 挿し木	△ 鉢上げ	△ 鉢替え	摘芯	※棚面高さ又は栽培予定最大高さで摘芯			
②成苗定植									★ 堆肥	◎ 定植・基肥			
③育成・栽培												☆ (追肥1)	
			切戻し						抜根・片付け				灌水・整枝は常時
													収穫
		☆ (2)	☆ (2)	☆ (1)	☆ (2)	☆ (2)	☆ (1)	☆ (2)	☆ (2)	☆ (2)			

病気の発生・蔓延を防ぐために、毎年植え替えます(治療できる農薬はありません)。苗は自分で作ることもできます。

小笠原にいない病気や害虫を侵入させないために、本土からの苗や枝等の購入は避けましょう。

①育苗→②成苗定植→③育成・栽培→片付け

露地栽培は施設栽培と比べて、雨水や泥の跳ね返りにより、病気の発生確率が大きく上がります。

●小笠原での施肥量(②③のとき)

例1 鉢用・簡単にやりたい方用

	肥料の種類
(g/m ²)	8-8-8
基肥★	212.5
追肥☆1	62.5
追肥☆2	62.5

例2 畑用・ちゃんとやりたい方用

	肥料の種類		
(g/m ²)	8-8-8	硫安	硫加
基肥★	212.5		
追肥☆1	41.3	8.1	6.6
追肥☆2	62.5		

※3種類使う

●推奨資材(同じ数字がある場合は一つ選ぶ)

資材名	規格例	数量
①育苗-挿し木時		
1 小型育苗容器(セル)	50穴または72穴	挿し木本数を50または72で割って切り上げた枚数分
1 軟質プラスチックポット(ポリポット)	1号(=3cm)	挿し木本数分
2 育苗培土		
2 パーミキュライト		
3 接ぎ木用ナイフ		1
3 カッターナイフ		1
4 剪定はさみ		1
4 芽切はさみ		1
①育苗-鉢上げ時		
1 ポリポット(軟質プラスチックポット)	3号(=9cm)	本数分(1号ポットからの場合は鉢替え)
2 育苗培土		
3 肥料	8-8-8	1ポットに3g程度
①育苗-鉢替え時		
1 ポリポット(軟質プラスチックポット)	8号(=24cm)	本数分
2 育苗培土		
3 肥料	8-8-8	1ポットに21g程度
②定植-堆肥		
1 堆肥		畑や鉢の全体面積1m ² あたり2kg(=2kg/m ²)
②定植-定植時		
1 基肥	上記施肥量表参照	上記施肥量表参照
2 支柱		本数分
3 誘引結束機		1

③以降の資材は「小笠原パッションフルーツ栽培管理マニュアル」を参照

●詳しく知りたい

1 東京都施肥基準(栽培暦全域版含む)

2 東京都病害虫防除指針

3 小笠原パッションフルーツ栽培管理マニュアル

4 小笠原農作物病害図鑑

<https://www.agri.metro.tokyo.lg.jp/production/technical/fertilization/>

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/boujyo/guideline>

<https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/07ogasawara/farm/manual>

(同上)

●栽培暦(施設)

栽培密度: 小笠原赤色土 2,400株/10a \div 0.4m²/株

2026/4/12

段階	月・旬	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
①育苗									○—○ 播種				
									♀—♀ 発芽				
									×△—△× 鉢上げ・接ぎ木				
									☕—☕ 初期は念入りに その後は乾いたら				
									☆—☆ 適宜追肥				
②成苗定植									★ 堆肥	◎—◎ 定植・基肥			
									☕ 定植前後の、基肥と灌水を忘れずに	☕			
③育成・栽培												☕— 開花	
													☕— 収穫
												☆ 奇数段目の開花が始まるごとに	
										☕ 灌水・整枝・着果処理は常時			
					☕— 開花				☕—☕ 抜根・片付け				
													☕— 収穫
													☆ 奇数段目の開花が始まるごとに追肥
													☕ 灌水・整枝・着果処理は常時

病気の発生・蔓延を防ぐために、毎年植え替えます(治療できる農薬はありません)。苗は自分で作ることもできます。

小笠原にいない病気や害虫を侵入させないために、本土からの苗購入は避けましょう。

①育苗→②成苗定植→③育成・栽培→片付け

青枯病発生圃場では、青枯病耐病性台木を用いましょう。

銀色マルチや赤赤ネットを用いて防虫すると、化学的防除回数を減らすことができます。

●小笠原での施肥量(②③のとき)

例1 鉢用・簡単にやりたい方用

		肥料の種類
(g/m ²)		8-8-8
基肥★		150
追肥☆1		50.0
21段前後着果した場合は全11回となる		

例2 畑用・ちゃんとやりたい方用

		肥料の種類			
(g/m ²)		8-8-8	硫安	硫加	過石
基肥★		150.0			32.0
追肥☆1			19.0	8.0	
※2種類					
※2種類					

●推奨資材(同じ数字がある場合は一つ選ぶ)

資材名	規格例	数量
①育苗-播種時		
1 小型育苗容器(セル)	50穴または72穴	本数を50または72で割って切り上げた枚数分
2 播種培土もしくは育苗培土		
①育苗-鉢上げ時		
1 ポリポット(軟質プラスチックポット)	3号(=9cm)	本数分
2 育苗培土		
3 肥料	8-8-8	1ポットに3g程度
①育苗-接ぎ木時		
1 接ぎ木用ナイフ		1
2 接ぎ木補助具	ホルダー、クリップ等	本数分
②定植-堆肥		
1 堆肥		畑や鉢の全体面積1m ² あたり2kg(=2kg/m ²)
②定植-定植時		
1 基肥	上記施肥量表参照	上記施肥量表参照
2 支柱	下から支える	本数分
2 誘引紐	上から吊るす	本数分
3 誘引結束機	支柱使用のとき	1
3 紐誘引クリップ	誘引紐使用のとき	本数×4程度
③栽培-着果処理時		
1 スプレーボトル		1
2 着果剤	トマトーン等	

●詳しく知りたい

- 1 東京都施肥基準(栽培暦全域版含む)
- 2 東京都病害虫防除指針
- 3 小笠原農作物病害図鑑

<https://www.agri.metro.tokyo.lg.jp/production/technical/fertilization/>
<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/boujyo/guideline>
<https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/07ogasawara/farm/manual>

●栽培暦(露地)

栽培密度: 小笠原赤色土 60株/10a \div 16.7m²/株

2026/4/12

段階	月・旬	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
①育苗	(挿し木する場合) × 挿し木			×	(取り木する場合) × 取り木		△ (どちらの場合も) 鉢上げ △		☆ 適宜灌水・追肥		☆		×
②成苗定植		定植・基肥			◎ ★ 定植前後の、基肥と灌水を忘れずに					★ 堆肥 (定植1か月前)	◎ ★		定植・基肥
③育成・栽培			☞ 春開花		☞ ※少量だが秋まで開花が断続する								☞
			■ 摘芯		■ 摘芯								
		■ 芽かき			■ 芽かき		■ 果実吊り						☞ 収穫
		☆ 追肥			☆ 追肥								☆ 追肥
		■ コウモリ注意時期											
		✂ 剪定											

①育苗→②成苗定植→③育成・栽培→③→③→…→片付け

施肥: 定植後1~2年目は成木の1/3~1/4、3~4年目は成木の1/2、5~6年目は成木の2/3程度とします

●小笠原での施肥量(②③のとき)

例1 鉢用・簡単にやりたい方用

	肥料の種類
(g/m ²)	8-8-8
基肥★	125.0
追肥☆1	125.0

例2 畑用・ちゃんとやりたい方用

	肥料の種類	
(g/m ²)	8-8-8	硫安
基肥★	125.0	
追肥☆1	100.0	9.5

※2種類使う

●推奨資材(同じ数字がある場合は一つ選ぶ)

資材名	規格例	数量
①育苗-挿し木時		
1 小型育苗容器(セル)	50穴	挿し木本数を50で割って切り上げた枚数分
1 軟質プラスチックポット(ポリポット)	1号(=3cm)	挿し木本数分
2 育苗培土		
2 パーミキュライト		
3 接ぎ木用ナイフ		1
4 剪定はさみ		1
①育苗-鉢上げ時		
1 ポリポット(軟質プラスチックポット)	6号(=18cm)	本数分
2 育苗培土		
3 肥料	8-8-8	1ポットに15g程度
②定植-堆肥		
1 堆肥		畑や鉢の全体面積1㎡あたり2kg(=2kg/m ²)
②定植-定植時		
1 基肥	上記施肥量表参照	上記施肥量表参照
2 支柱		本数分
3 結束用輪ゴム		本数分

③以降の資材は「小笠原レモン栽培管理マニュアル」を参照

●詳しく知りたい

- 1 東京都施肥基準(栽培暦全域版含む)
- 2 東京都病害虫防除指針
- 3 小笠原レモン栽培管理マニュアル
- 4 小笠原農作物病害図鑑

<https://www.agri.metro.tokyo.lg.jp/production/technical/fertilization/>
<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/boujyo/guideline>
<https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/07ogasawara/farm/manual>
 (同上)

●小笠原での施肥量(②③のとき)

例1 鉢用・簡単にやりたい方用

	肥料の種類
(g/m ²)	8-8-8
基肥★	125.0
追肥☆1	125.0

例2 畑用・ちゃんとやりたい方用

	肥料の種類	
(g/m ²)	8-8-8	
基肥★	125.0	
追肥☆1	125.0	

●推奨資材(同じ数字がある場合は一つ選ぶ)

資材名	規格例	数量
①育苗-掘取り時		
1 軟質プラスチックポット(ポリポット)	4号(=12cm)	掘取り本数分、株に合わせてサイズを検討
2 育苗培土		
①育苗-鉢替え時		
1 ポリポット(軟質プラスチックポット)	7号(=21cm)	本数分、株に合わせてサイズを検討
2 育苗培土		
3 肥料	8-8-8	1ポットに18g程度
②定植-堆肥		
1 堆肥		畑や鉢の全体面積1㎡あたり2kg(=2kg/m ²)
②定植-定植時		
1 基肥	上記施肥量表参照	上記施肥量表参照
2 支柱		本数分
3 結束用輪ゴム		本数分
③カットバック		
1 剪定はさみ		1

●詳しく知りたい

- 1 東京都施肥基準(栽培暦全域版含む)
- 2 東京都病害虫防除指針
- 3 小笠原農作物病害図鑑

<https://www.agri.metro.tokyo.lg.jp/production/technical/fertilization/>
<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/boujyo/guideline>
<https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/07ogasawara/farm/manual>

●栽培暦(露地)

栽培密度: 小笠原赤色土 1,667株/10a \div 0.6m²/株

2026/4/12

段階	月・旬	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
①育苗				○ 播種 ☞	☞ 鉢上げ ☞							■ 採種	
②成苗定植			★ 堆肥 (定植1か月前)		◎ ★ ☞	定植前後の、基肥と灌水を忘れずに							
③育成・栽培					✂ 摘芯 ☞	☞	開花			☞ ☞ ※高温期は花落ちしやすい	☞		
						☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
					☞	3~4週に一度追肥							☞
						晴天が続く場合は随時灌水、施肥後は灌水							

①育苗→②成苗定植→③育成・栽培→片付け

苗は自分で作ることもできます(保護品種を除く)。莢を適期に収穫せずに全体が褐変してから採種し、容器に密閉し冷蔵保存します。

●小笠原での施肥量(②③のとき)

例1 鉢用・簡単にやりたい方用

(g/m ²)	肥料の種類
8-8-8	
基肥★	187.5
追肥☆1	35.0

例2 畑用・ちゃんとやりたい方用

(g/m ²)	肥料の種類
8-8-8	
基肥★	187.5
追肥☆1	35.0

●推奨資材(同じ数字がある場合は一つ選ぶ)

資材名	規格例	数量
①育苗-播種時		
1 小型育苗容器(セル)	128穴または72穴	種子数を128または72で割って切り上げた枚数分
2 播種培土もしくは育苗培土		
①育苗-鉢上げ時		
1 ポリポット(軟質プラスチックポット)	3.5号(=10.5cm)前後	本数分、株に合わせてサイズを検討
2 育苗培土	肥料入り	
②定植-堆肥		
1 堆肥		畑や鉢の全体面積1㎡あたり2kg(=2kg/㎡)
②定植-定植時		
1 基肥	上記施肥量表参照	上記施肥量表参照
2 支柱		本数分
3 誘引結束機	支柱使用のとき	1
③栽培-摘芯時		
1 剪定はさみ		1

●詳しく知りたい

- 1 東京都施肥基準(栽培暦全域版含む)
- 2 東京都病害虫防除指針
- 3 小笠原農作物病害図鑑

<https://www.agri.metro.tokyo.lg.jp/production/technical/fertilization/>
<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/boujyo/guideline>
<https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/07ogasawara/farm/manual>

●栽培暦(露地)

栽培密度: 小笠原赤色土 1,667株/10a \div 0.6m²/株

2026/4/12

月・旬	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
段階	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	
①育苗			○ 播種 ☞	△ 鉢上げ ☞							■ 採種		
②成苗定植			★ 堆肥 (定植1か月前)	◎ ★ ☞	定植前後の、基肥と灌水を忘れずに								
③育成・栽培					☞	開花						☞	
						収穫							
					☆	☆	☆	☆	☆	☆			
					4週に一度追肥								
				☞	晴天が続く場合は随時灌水、施肥後は灌水								☞
				✂	草高が2mになるごとに1mまで切戻し								✂

①育苗→②成苗定植→③育成・栽培→片付け

苗は自分で作ることもできます(保護品種を除く)。実を適期に収穫せずに全体が褐変してから採種し、容器に密閉し冷蔵保存します。

●小笠原での施肥量(②③のとき)

例1 鉢用・簡単にやりたい方用

	肥料の種類
(g/m ²)	8-8-8
基肥★	312.5
追肥☆1	62.5

例2 畑用・ちゃんとやりたい方用

	肥料の種類	
(g/m ²)	8-8-8	
基肥★	312.5	
追肥☆1	62.5	

●推奨資材(同じ数字がある場合は一つ選ぶ)

資材名	規格例	数量
①育苗-播種時		
1 小型育苗容器(セル)	128穴または72穴	種子数を128または72で割って切り上げた枚数分
2 播種培土もしくは育苗培土		
①育苗-鉢上げ時		
1 ポリポット(軟質プラスチックポット)	3.5号(=10.5cm)前後	本数分、株に合わせてサイズを検討
2 育苗培土	肥料入り	
②定植-堆肥		
1 堆肥		畑や鉢の全体面積1㎡あたり2kg(=2kg/m ²)
②定植-定植時		
1 基肥	上記施肥量表参照	上記施肥量表参照
2 支柱		本数分
3 誘引結束機	支柱使用のとき	1
③栽培-切戻し時		
1 剪定はさみ		1

●詳しく知りたい

- 1 東京都施肥基準(栽培暦全域版含む)
- 2 東京都病害虫防除指針
- 3 小笠原農作物病害図鑑

<https://www.agri.metro.tokyo.lg.jp/production/technical/fertilization/>
<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/boujyo/guideline>
<https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/07ogasawara/farm/manual>

●栽培暦(露地)

栽培密度: 小笠原赤色土 4,000株/10a \div 0.3m²/株

2026/4/12

段階	月・旬	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
①種芋準備													
②植付		○											
③育成・栽培													

(植付まで時間があるとき)冷蔵保存 浴光催芽

(定植1か月前)堆肥
定植前後の、基肥と灌水を忘れずに

発芽

芽かき ※開花しないこともある
追肥 蕾が見えたら追肥
同時に土寄せ 同時に土寄せ

晴天が続く場合は随時灌水、施肥後は灌水

茎葉が半分以上枯れたら収穫

①育苗→②成苗定植→③育成・栽培→片付け

指定種苗に指定されているため、検疫合格証票の付いていない種イモを購入しないようにしましょう。
植え付ける種イモは大きい方がその後の生育が良くなります。購入した種イモが小さい場合は、切り分ける必要はありません。
切り分けた場合は、数日陰干しして乾かしてから植え付けましょう。

●小笠原での施肥量(②③のとき)

例1 鉢用・簡単にやりたい方用

	肥料の種類
(g/m ²)	8-8-8
基肥★	287.5
追肥☆1	62.5

例2 畑用・ちゃんとやりたい方用

	肥料の種類		
(g/m ²)	8-8-8	硫安	過石
基肥★	187.5	38.1	38.9
追肥☆1		23.8	

※3種類使う

●推奨資材(同じ数字がある場合は一つ選ぶ)

資材名	規格例	数量
①種イモ準備		
1 段ボール箱	イモ同士が触れない程度	
2 包丁	切り分けるとき	
②定植-堆肥		
1 堆肥		畑や鉢の全体面積1m ² あたり2kg(=2kg/m ²)
②定植-定植時		
1 基肥	上記施肥量表参照	上記施肥量表参照

●詳しく知りたい

- 1 東京都施肥基準(栽培暦全域版含む)
- 2 東京都病害虫防除指針
- 3 小笠原農作物病害図鑑

<https://www.agri.metro.tokyo.lg.jp/production/technical/fertilization/>
<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/boujyo/guideline>
<https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/07ogasawara/farm/manual>